LIFE®いのち

～うまれることを再体験～

100年後も語り継がれる
『豊かな心を育んでいく』
「愛といのち」のアートプロジェクト

Feel&Sense

LIFE IS ART

いのちを輝かせ
未来へつなぐ

豊かな心を育むことはSDGsの課題の早期解決の糸口となる

新型コロナウィルスによって世界中で「生きること」「在り方」を考え直すきっかけとなりました。

私たちはこれから何を大切にし、どのように地域や社会とつながりあって生きていくのか。

SDGs が掲げる社会の課題を解決し、平和な世界を継続していくためには

ひとりひとりの「心の在り方」が重要になってきます。

目には見えない領域ですが、本質的になくてはならない大切なことです。

自分、そして他人を受容し、社会へ貢献できる、『平和で豊かな心を育む』こと

その意識エネルギーを共有し、継続していくこと

これらの目標を達成するために

100年後も語り継がれる愛といのちのアートプログラムの構想が誕生しました。

AWE体験とは

脳科学でも非常に注目され、色々と解明されてきた「AWE体験」
大自然や大宇宙の広大さや悠久さに　心が打たれ、鳥肌が立つくらいの感動をしている状態をAWE（オウ）体験といいます。
AWE体験をすることで、人は謙虚、素直、感謝、利他、慈悲などの感情をが湧き起こります。このときに、脳は何十倍、何百倍も活性化することがわかってきました。

AWE体験がもたらす効果

米国・アリゾナ州立大学のシオタ博士による研究報告

①マインドフルネスを行ったように、何ごともありのままに受け取ることができるようになる
②心と身体をリラックスさせる
③好奇心を引き出す
④人と心の繋がりを作る
⑤利他の心を引き出す
⑥身体を健康にする
⑦創造性を引き出す
⑧希望に満ちた状態になる
⑨幸福感が高まる
⑩嫉妬心など、ネガティブな感情が少なくなる

壮大なスケールで「いのち」を感じる。
アートによる『AWE体験』

©Lennart Nilsson

「いのち」のはじまり
それは「神秘的な小宇宙」でした

映像作品「LIFEいのち」に使用されている、お腹の中を撮影した貴重な写真。まわりに見える**白い星の様なもの**も、合成ではなく**本物**です。受精卵から始まるこれらの写真を、**大画面**で、**音楽**とともに伝えます。CGではなく本物だからこそ、**大きな感動**が生まれます。壮大なスケールで感じる大きな感動は、**人生観をも大きく変える力**を持っているのです。

自らの「いのちの大切さ」を実感することで、他者への慈愛、家族、そして地球愛が芽吹いていきます。

プラネタリウム360度の世界で『生まれることを再体験』
アート × SDGs教育 × AWE体験

半円球のドームを【子宮＝WOMB】に見立て
宇宙の誕生から星の誕生、そして地球の誕生から生命の誕生まで
壮大なスケールの中で「生まれること」を体験し、いのちの素晴らしさを再確認します。

アート × SGDs教育 × AWE体験の目的

人間力の核 ＝ 自己肯定感を高めることは
創造力・生産力・社会貢献力を向上させる

米イリノイ大学心理学部名誉教授、エド・ディーナー氏らの研究では
主観的幸福度の高い人はそうでない人に比べて**創造性は3倍、生産性は1.3倍高い**という。

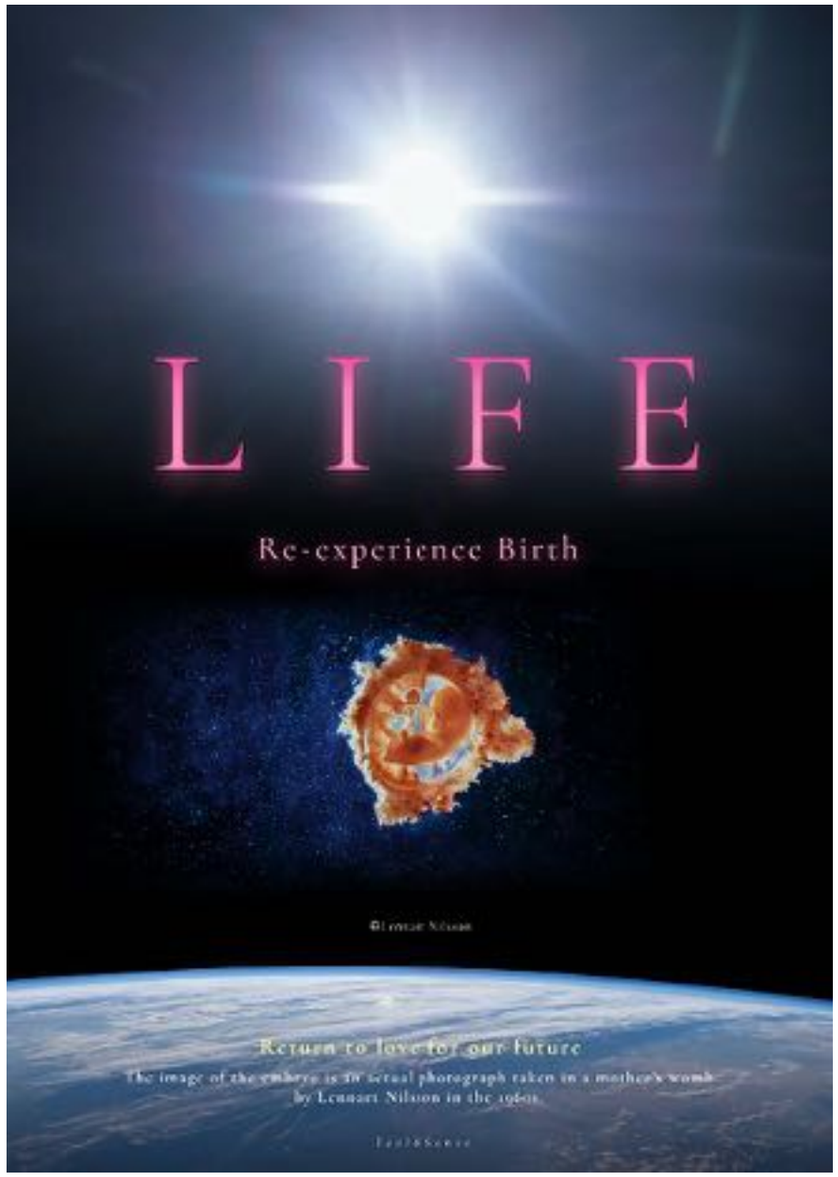
自分の心を満たし尊敬する力が深まることで、他人や地域への敬意も深くなります。
それが、自他を大切にし、創造していく力、チャレンジする力
地域のために、SDGsが掲げる世界の課題を解決していく力へと成長し
最終的に街全体の経済力向上し、魅力的な街・企業・社会へとなっていくのではないかと考えます。

魅力的な街・経済力向上

市民・街全体の「意識を変えていく取り組み」が必要
自己肯定力・チャレンジ力・『クリエイティビティ溢れる人間力』の向上

心の成長のレベル
自己受容 → 他者受容 → 地域・社会・地球貢献

生命の誕生を壮大なスケールで描いた
感動体験型フルドームドーム 映像作品「LIFEいのち」



https://www.life-planetarium.com

LIFEいのち　上映時間25分　　対象：親子三世代

「生きる力」である自己肯定感を高め、心を育んでいく作品。
プラネタリウム上映・教育プログラム・地方創生・SDGsの取り組みとして

⭐IPS 2020世界プラネタリウム大会選定〈コロナで延期〉

⭐FFB2021ヨーロッパ最大のフルドームフェスティバル選定

⭐世界女性会議エンディング上映〈スタンディングオーベーション〉

⭐2021年　バンドー神戸青少年科学館で上映中

⭐教育現場で幅広く活用〈幼稚園から大学まで〉

⭐大学と企業と連携しSDGsへの取り組み〈九州大学SDGsデザインユニット〉

⭐街づくりとしての取り組み〈姫路市〉

定期的・継続的な取り組みを目指して

国内外のプラネタリウム

世界遺産・日本遺産・大自然での野外上映

LIFE®オーケストラ

２０２２誕生

教育現場

幼稚園・小中高等学校・大学・講演会

〈第2日曜日14:00～はLIFEの日〉

『LIFEいのち ～うまれることを再体験～』

この星に生まれた感動を思い出す『バースデープラネタリウム』
138億年前の宇宙の誕生から、星の誕生、いのちの誕生の軌跡をたどり
いのちの美しさを思い出すひとときをお届けします。

★**投映日**：8月8日(日・祝)、9月12日(日)、10月10日(日)

監督・脚本・音楽・ナレーション：橋本 昌彦 協賛：テニススクールを全国に展開するノアインドアステージ株式会社

投映時間：約45分間（今夜の星空解説約20分と映像番組）

LIFE®いのち × バンドー神戸青少年科学館 × 企業『ノアインドアステージ』

科学館ニュースに「第２日曜日はLIFEの日」として、
地域の親子の心を育む、SDGsの取り組みとして開催されています。
【年に130万部兵庫県に配布】

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

LIFE®いのち × 世界遺産・日本遺産・神社仏閣・観光地・遺跡

いのちの繋がりを感じる歴史的な場所で、新しい価値を生み出していきます。

LIFE®いのち × 観光地「日本史跡 竹田城跡＆夜桜ライトアップ」 × 企業

「一生忘れられない感動」をテーマに、観光地へ付加価値を生み出していきます。
スポーツ×音楽×アートによる豊かな心を育む取り組み

共催　Feel&Sense　ノアインドアステージ株式会社　　後援　朝来市　朝来市教育委員会

豊かな心を育んでいくSDGsへの取り組み。

Feel＆Senseとノアインドアステージの共催で、ミニテニス体験会、橋本昌彦氏によるコンサート、『LIFE　いのち』特別上映会を実施新型コロナウィルスによって世界中で「生きること」「在り方」を考え直すきっかけとなりました。私たちはこれから何を大切にし、どのように地域とつながりあって生きていくのか。SDGsが掲げる課題の解決に向けて、ひとりひとりが社会の課題を解決していく力を身につけなければなりません。

そのためには自他を受容し社会へ貢献できる豊かな心を育む必要があります。その鍵となるのが「自己肯定力」です。天空の城と呼ばれる日本の国史跡「竹田城跡」の夜桜の美しさを感じ、満天に輝く星空の下で私たちの「いのち」の美しさを重ねながら、これからの未来を語り、心がひとつにつながり合うイベントになります。「豊かな心を育む」SDGsの取り組みとして、2021年4月3日に開催いたしまた。

九州大学 KYUSHU UNIVERSITY ✖ LIFE®いのち

尊かな心を育む取り組み

LIFE®いのち × 大学 × 糸島市
認定NPO団体 × 企業

九州大学SDGsデザインユニット長・
九州SDGs経営推進フォーラム会長　井上滋樹教授 ×糸島市
×企業 × 認定NPO日本セラピューティックケアとの連携

おとなも、こどもも、糸島でつながろう。地球の未来を考える。

九州大学SDGsデザインユニット長　九州SDGs経営推進フォーラム会長の井上滋樹教授の
貴重なお話を伺いました。

美しい自然の中で、「いのちの美しさ」に触れる。
言葉にならない感動が、「ひと」と「地球」をつないでいく。

日本100選に選ばれたサンセットビーチの美しい糸島の波の音を聞き、満天に輝く星々に見守られながら、「地球」のこと、時をこえ紡がれてきた「いのち」のこと　これからの未来を語り、心がひとつにつながり合う時間をお届けいたしました。

テーマは、「糸島から考える、地球の未来。記憶に残る感動が世界を変えていく。」

はじまりに、認定NPO法人日本セラピューティック・ケア協会の名誉理事長の秋吉美千代様、城戸由香里理事長様により、ケアへの想い、取り組み
ご協賛頂いた北洋建設の脇山章太社長による会社のSDGsへの取り組みをお話し頂きました。

九州大学SDGsデザインユニット長であり、九州SDGs経営推進フォーラム会長でもある井上滋樹教授をお招きして、糸島での暮らし、SDGsへの考え、クリエイティブな発想について伺いました。井上教授は「このままだと地球が３つ必要です。橋本さんの活動が今、最も必要なメッセージ。ＳＤＧｓは私たちの生活を根本から考え直すことで違う生き方、暮らし方を見つけるチャンス。ビジネスをやりながら社会に貢献することで社会と経済と環境のバランスが取れた次の時代を生み出せる。新しい時代に新しい意識を持つ、今日がそのきっかけになれば」とお話しくださりました。「LIFE®いのち」の監督であり、イベントの発起人でもある橋本昌彦の心のコンサートの開催後、生まれてきた軌跡を壮大な視点から感じる感動作品「LIFE®いのち」の6Mの大型バルーンスクリーンによる上映を行いました。

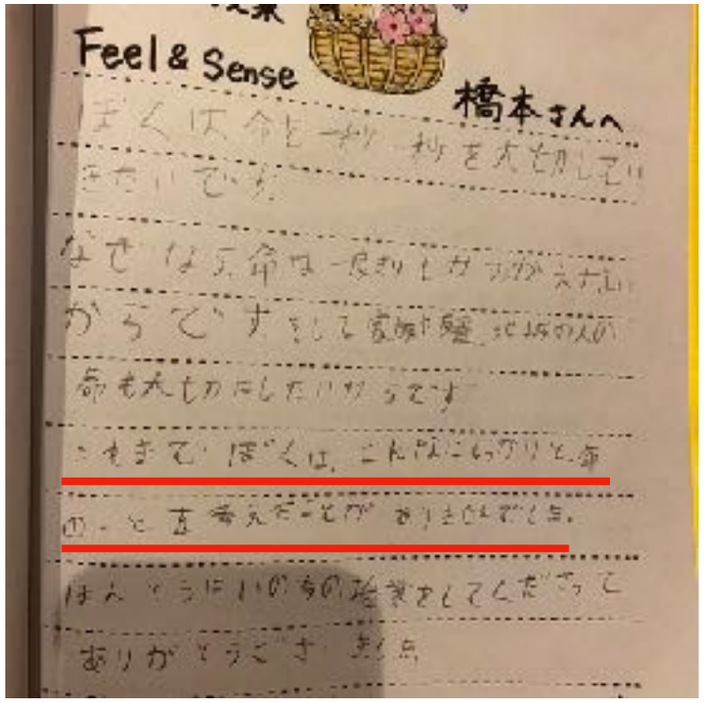
またライアー生演奏とともに、英国赤十字に公認されている、認定NPO法人日本セラピューティック・ケア協会のセラピストによる「癒しのケア」も受けていただきました。美しい糸島の自然を感じながら、自然への愛、自分や家族、地域と心がつながり合う素晴らしい時間となりました。

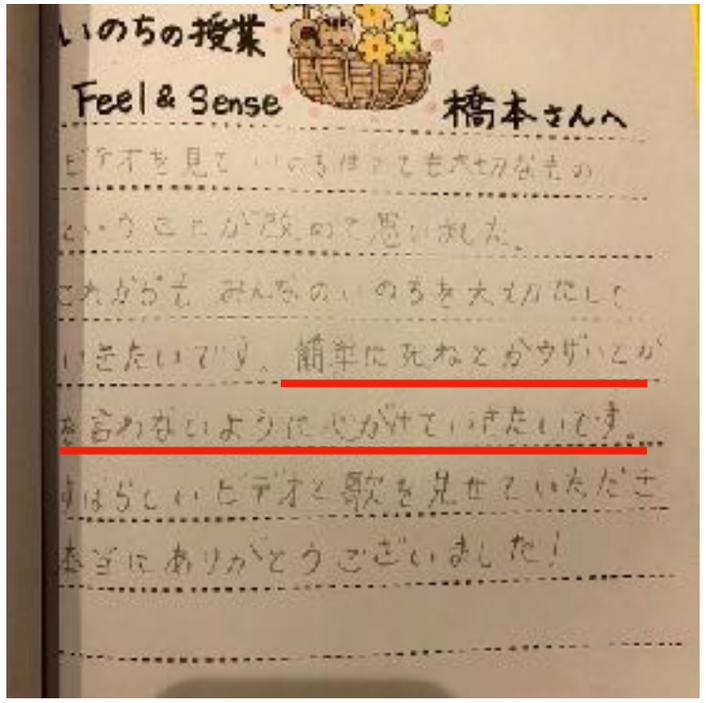
主催：Feel&Sense　後援：糸島市・九州大学SDGsデザインユニット・認定NPO法人日本セラピューティック・ケア協会・糸島新聞社・NPO法人健脳リハビリテーション　協賛：北洋建設

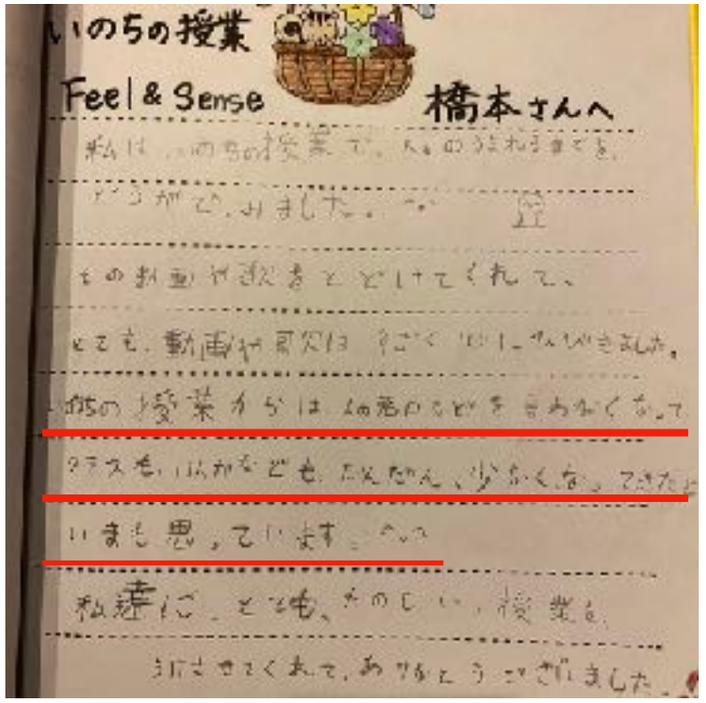
LIFE®いのち × 日本橋小中一貫校

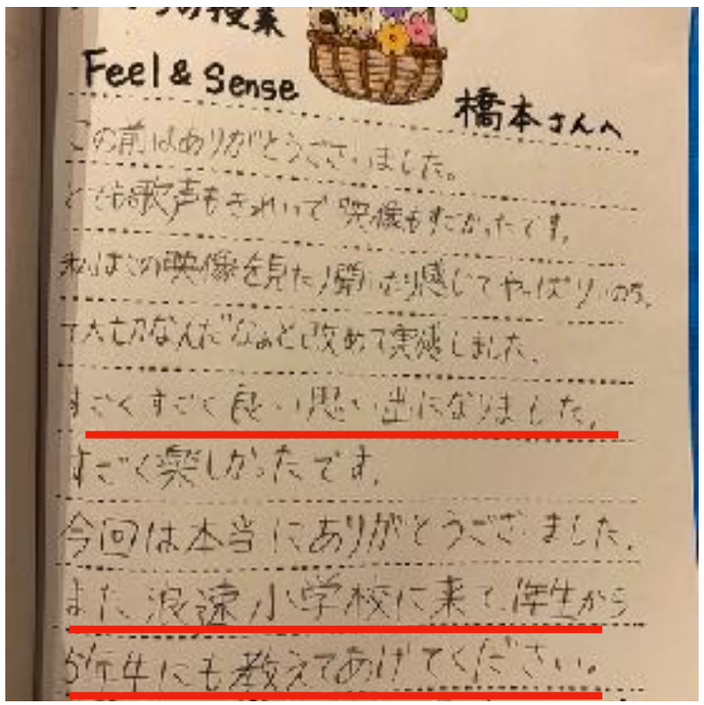
いのちの教育・生き方教育・性教育・SDGs教育として
「いのちの授業」を日本橋小中一貫校にて実施。2021.7.6

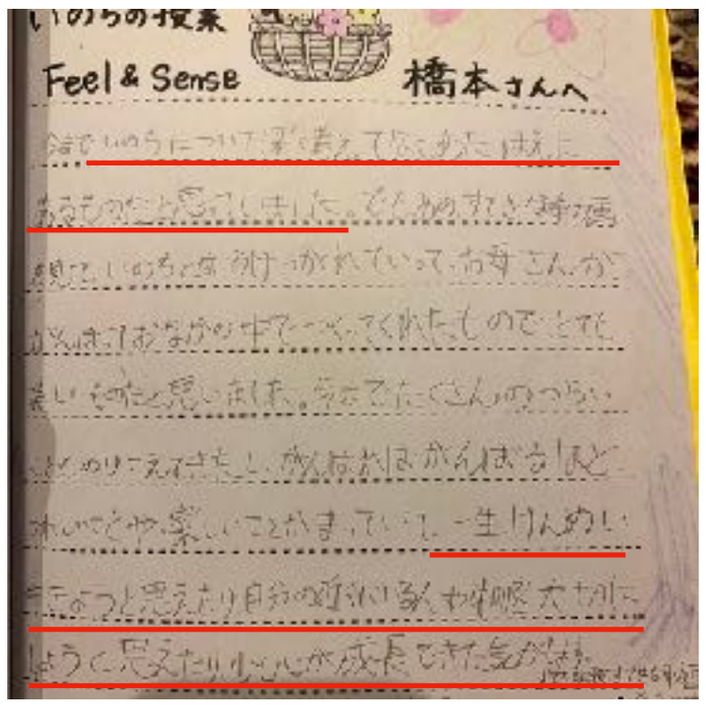
・いのちのことをこんなにも考えたことがなかった。
・1年生から5年生に教えてあげて欲しい。
・授業の後から悪口や喧嘩が少なくなった。
・周りの人に感謝して、一生懸命に生きようと思った。

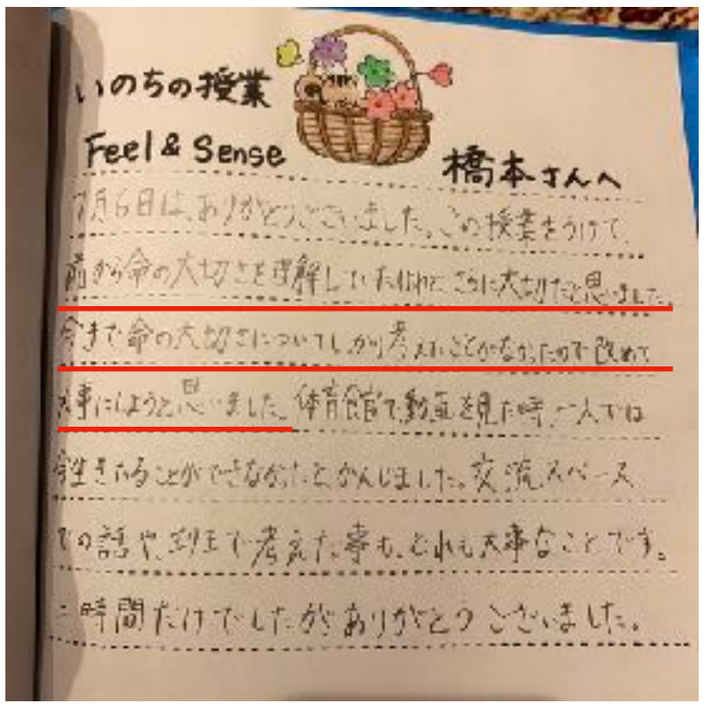






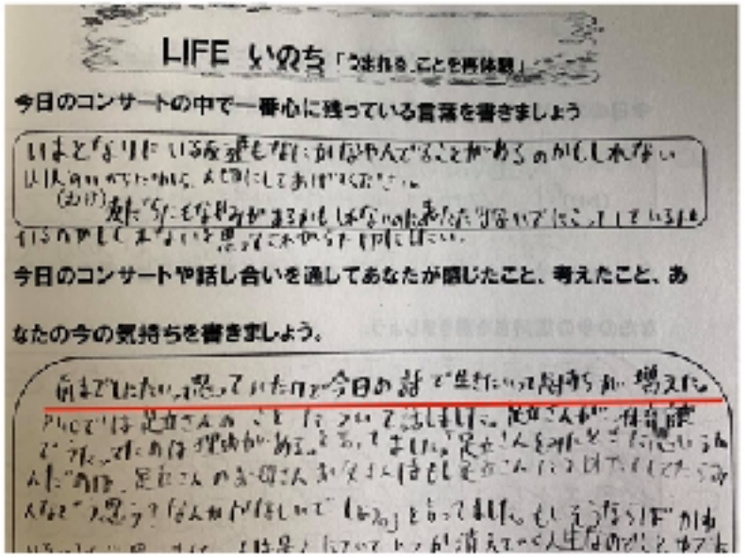






大阪市浪速区　日本橋小中一貫校の6年生の感想文

観賞後、心が開かれた状態での内観により、心の声を拾い上げることができます。
家庭・部活・いじめ・コロナによる心理状態を把握することができます。　【 いじめ・自殺予防 】

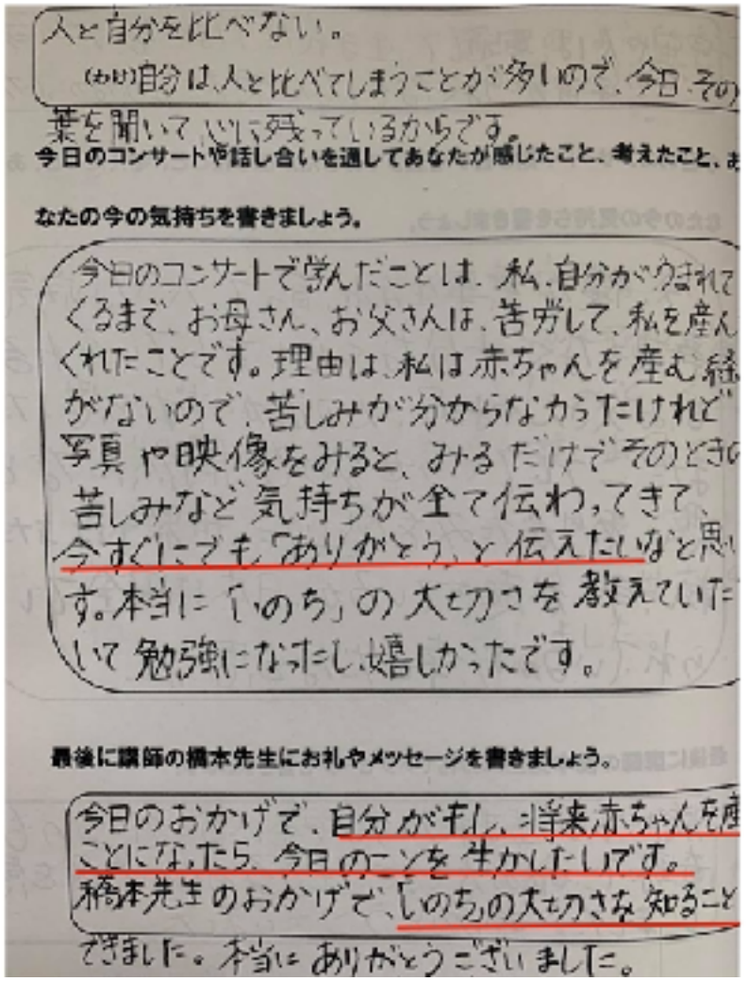

LIFE いのち「つながれること」を再体験」

今日のコンサートの中で一番心に残っている言葉を書きましょう

いまとなりにいる友達も何かなやんでることがあるのかしれないし、(わけ)友だちとなかまがまるでしなのは友だちがいてこそ…

今日のコンサートや話し合いを通してあなたが感じたこと、考えたこと、あなたの今の気持ちを書きましょう。

前までしたいと思っていた自分が今日から命で生きたいって気持ちが増えた。


人と自分を比べない。

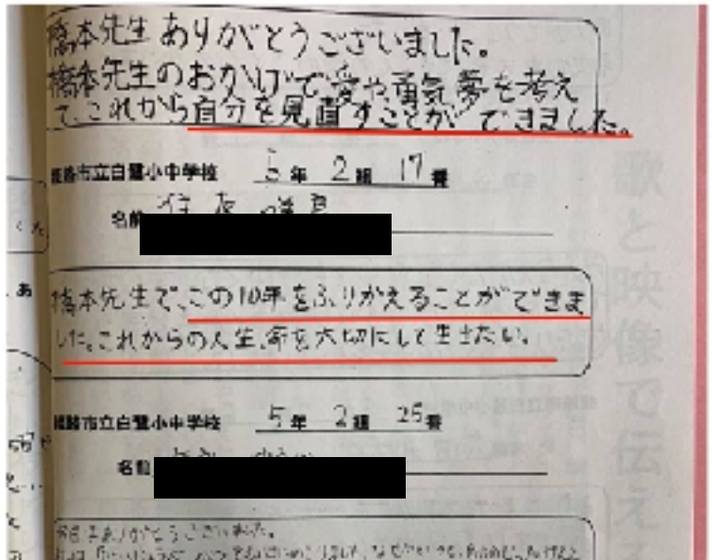
(わけ)自分は人と比べてしまうことが多いので、今日その言葉を聞いて心に残っているからです。

今日のコンサートや話し合いを通してあなたが感じたこと、考えたこと、あなたの今の気持ちを書きましょう。

今日のコンサートで学んだことは、私、自分が生まれてくるまで、お母さん、お父さんは、苦労して、私を産んでくれたことです。理由は、私は赤ちゃんを産む経験がないので、苦しみが分からなかったけれど、写真や映像をみると、みるだけでそのときの苦しみなど気持ちが全て伝わってきて、今すぐにでも「ありがとう」と伝えたいなと思います。本当に「いのち」の大切さを教えていただいて勉強になったし、嬉しかったです。

最後に講師の橋本先生にお礼やメッセージを書きましょう。

今日のおかげで、自分がもし、将来赤ちゃんを産むことになったら、今日のことを生かしたいです。
橋本先生のおかげで、「いのち」の大切さを知ることができました。本当にありがとうございました。


橋本先生 ありがとうございました。
橋本先生のおかげで命や勇気等を考えてこれから自分を見直すことができました。

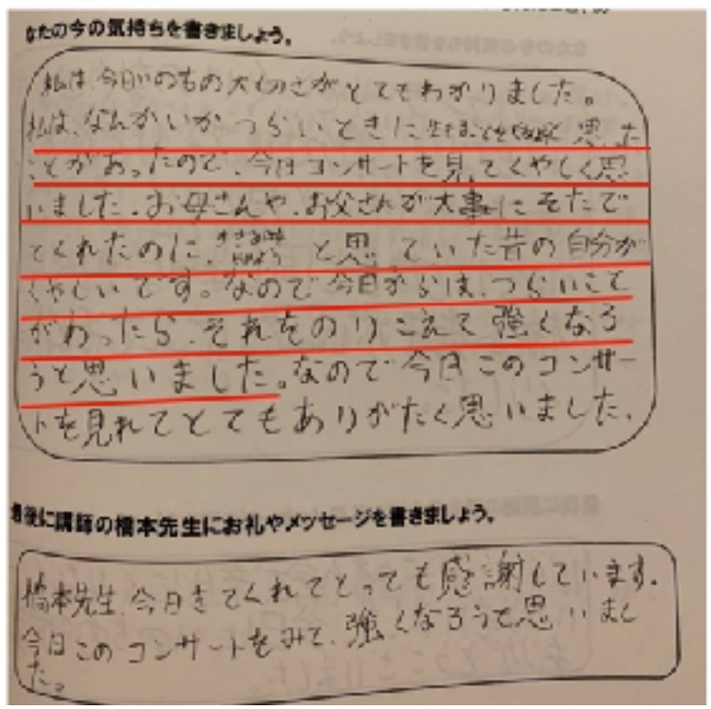
姫路市立白鷺小中学校　5年 2組 17番
名前 [redacted]

橋本先生で、この10年をふりかえることができました。これからの人生、命を大切にして生きたい。

姫路市立白鷺小中学校　5年 2組 25番
名前 [redacted]

姫路市立白鷺小中学校　5年 2組 12番
名前 [redacted]

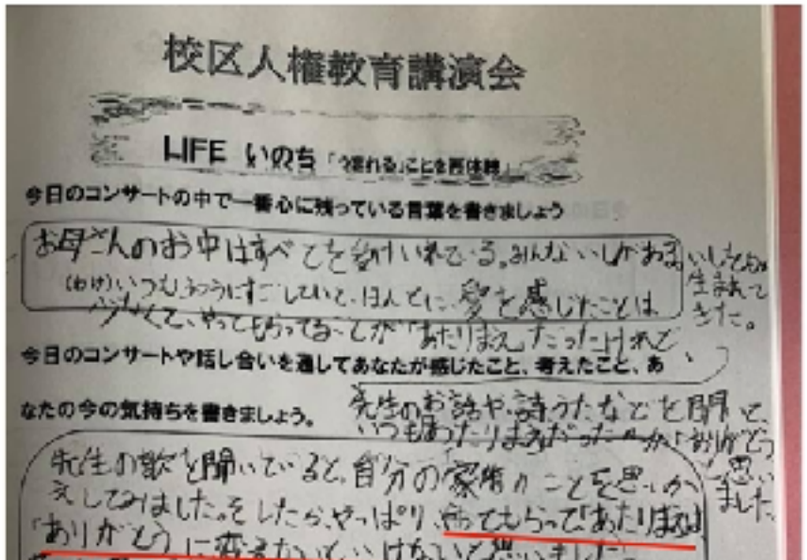
橋本先生
2日間でしたが人の心のおくの大切さを伝えるために教えてくださいました。


なたの今の気持ちを書きましょう。

私は今日いのちの大切さがとてもわかりました。私は、なんかいかつらいときに生まれてこなければ良かったと思ったことがあったので、今日コンサートを見てとてもくやしく思いました。お母さんやお父さんが大事にそだててくれたのに、「死ぬ」と思っていた昔の自分がくやしいです。なので今日からは、つらいことがあったら、それをのりこえて強くなろうと思いました。なので今日このコンサートを見れてとてもありがたく思いました。

最後に講師の橋本先生にお礼やメッセージを書きましょう。

橋本先生 今日きてくれてとっても感謝しています。今日このコンサートをみて、強くなろうと思いました。


校区人権教育講演会

LIFE いのち「つながれること」を再体験」

今日のコンサートの中で一番心に残っている言葉を書きましょう

お母さんのお中はすべてを知っている。みんないしかおる。(わけ)いつもあつうにすごしていると、日々に愛を感じたことはないけれど、やってもらってるのが「あたりまえ」だったけれど、

今日のコンサートや話し合いを通してあなたが感じたこと、考えたこと、あなたの今の気持ちを書きましょう。

先生のお話や、詩うたなどを聞いて、いつもあたりまえだったけれど、ありがとう思いました。

先生の歌を聞いていると、自分の家族のことを思いかえしてみました。そしたらやっぱり、やってもらってあたりまえ「ありがとう」に変えないといけないと思いました。

夢を見つけるのは大変だって思ったけれど、先生が言葉で1分でしはなく、夢を見つける事が出来ると思います。

限りある時をどのようにすごすか。これからに残った。いのちは大切にすればするだけはなくならない。

最後に講師の橋本先生にお礼やメッセージを書きましょう。

今日は、LIFE命についていろいろな方法で教えてくださりありがとうございました。
限りある命を使ってたくさんの事をしたり、夢をかなえたりしたいです。

LIFE®いのち × 東京未来大学 × ギャラクシティー【足立区科学館プラネタリウム】

豊かな心を育むSDGs教育（生命教育・いのちの教育・性教育）

足立区とギャラクシティーの取り組み

■東京未来大学こども心理学　授業の一環として開催

約３００名の生徒がギャラクシティプラネタリウムにて「いのち・生き方」を考えました。

■約７割の子どもたちが「自分の中で気持ちが大きく変わった」
「少し変わった」とアンケートに回答

朝日新聞掲載 2018.12.17

宇宙と命の神秘 プラネタリウムで"体感"

SDGs教育　福岡女学院大学にてオンライン上映・講義を受けた大学生の感想

本日は、橋本様ご夫妻のお話を聞かせて頂きました。私は講義の最初に橋本様がお話くださった、みんなが背中に背負っているリュックのお話がとても印象的で、それを聞いて私は自分自身を大切にできているかな、と考えさせられました。この外出自粛や遠隔授業が続くなかで、最近の私はモチベーションをどの位置で維持したらいいのか分からず、どこかストレスを感じていて、毎日もただ過ぎていくもののように過ごしていました。そんな中で本日の講義と『LIFE-いのち-』を見て、自分と向き合い、「これまで私はどうしてこんなにくよくよしてたのかな？」と自分の気持ちが晴れたような気がします。私は元々楽観的な性格で、こんなに気持ちが沈んだ状態が長く続くことは初めてなので、自分でも気づかないうちに弱っていて、どうしたらいいのか分からなくなっていたと思います。今日はそれに気づくことができて本当に良かったです。『LIFE-いのち-』はとても映像が美しくて、ぜひ1度プラネタリウムで見てみたいです。

本日の講義約60分間は、私自身を見つめ直すきっかけになり、ここ数か月で最も意味のある60分間になりました。貴重なお話をしてくださった橋本様ご夫妻と、このような貴重な時間を設けてくださった千葉先生にとても感謝しています。ありがとうございました。

本日は貴重なお話をしていただきありがとうございました。穏やかなお二人のお話を聴いていて、日々の不安やモヤモヤが浄化されました。

まず、前置きでお話をして頂いた中で印象的だったのは、さやか様や仰っていた、「人間の臓器の中で、母親のお腹の中だけが外部を拒絶することなく、代理出産をすることが出来る」というお話です。人種や血のつながりを超えた、子供と女性の繋がりを感じると共に、母親のお腹は命を生み出し、母親を感じる為の愛に溢れた素晴らしいものなのだと理解する事が出来ました。そして、その愛で包まれて産まれてきた私たちは、愛を知り、与えることのできる大切な存在だと認識する事が出来ました。昌彦様が、「君たちは愛と希望の光だよ」と仰った時に、その事を非常に納得するとともに、自分自身が愛と希望を持つ大切な存在であるという事を感じる事が出来ました。

ムービーの中では、美しい映像と音楽、歌声のすべてに癒されました。宇宙で生まれる星は、母親のお腹の中で誕生する私たちと同じであり、人生の中で最も苦しい「産まれる」という経験を母親と協力して産まれてきた私達は、私たちの存在に対する周りからの愛を沢山享受してきたという事を学びました。映像の最後で、産まれてくる苦しみを乗り越えた私たちは、どんな苦しみをも乗り越える勇気を持っており、また母親のお腹の中で大切にされた私たちは人を幸せにする愛を持っているという言葉にとても感動しました。序盤でご夫妻が仰っていた、愛と希望の光とはこの事なのだと改めて感じました。

現在わたしは、就職活動をしており、自分自身の将来や存在について不安や疑問を持つことが多くあります。自分はどんな人間で、何を求めていて、何ができるのか、という自己分析に正直疲れていました。そして、自分自身を模索するばかりで自己を容認する事の大切さを忘れかけていました。しかし、今回、愛と希望の光というお言葉を聞いて、自分の中の大切な部分に気づけたきがします。まず、自分の良い面を認識し、周りに愛を与える事が出来る存在なのだという事を心にとどめて、気楽にいようと思いました。

お二人のお話を聴いていて、私たちに対するお二人の優しさを凄く感じ、様々な事を乗り越えて来たお二人だからこそこのようなお話が出来るのだと思いました。今回私が感じたことを、私の大切な人にも共有したいと思います。そして、プラネタリウムやコンサートが開かれる際は、ぜひ行かせて頂きたいです。

本日は本当にありがとうございました。

「life　いのち」を見終わった後とても不思議な気持ちで穏やかな気分になりました。自分が将来子供ができて母親になったときに子どもにたくさん愛情を注ぎたいという気持ちが出てきました。そして、命の素晴らしさや母の凄さ、素晴らしさを「life いのち」を見て改めて感じることが出来ました。また、命とは何かを考えさせられ、家族を大切にしていきたいという思いがより一層以前より強くなりました。映像もとても凄くて綺麗で自分がその世界に入っている感じがしました。田川で開催される日に予定が入っていなかったら行って見たいです。今回「life いのち」を見て、とても綺麗ですごく感動しました。見終わった後、自分の中の負の感情が消えた気がします。映像をみて、今回のような不思議な感覚になったのは本当に初めてでした。すごく胸の中が暖かくなって気持ちも温かくなり、リラックスした穏やかな感情になりました。

これからは自分軸をきちんと持ち、自分のこともっと知って、ストレスなどがたまったときは自分自身を受容して自分を受け入れていきたいです。今までは自分を受容することが出来てなかったということにお話を聞いて気づくことが出来ました。自分自身を見つめ直す機会にもなって良かったです。とても貴重な時間をありがとうございました。

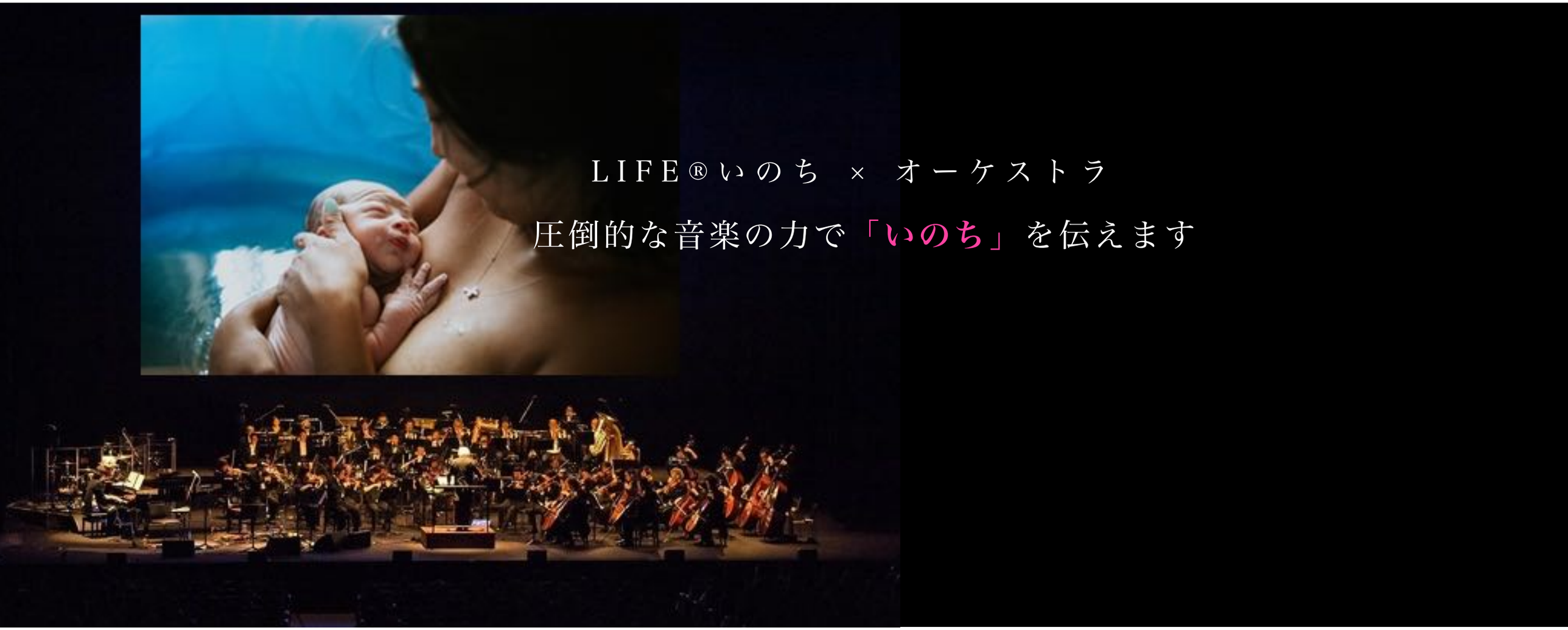
今回、この講義を受けて改めて"生きることの大切さ"、"愛"を実感することが出来ました。どの言葉もとても印象に残っているのですが、特に「生まれてきたことを乗り越えた君は、どんなことも乗り越えられる勇気を持っている」です。新型コロナウイルスの影響で、大学もオンライン授業が続き、友人とも気軽に会うことが難しい環境となりました。家で過ごすことが多くなり、物事をネガティブに捉えてしまうことが多くなったような気がします。友人と連絡を取ることで元気をもらったりするのですが、何か不安に思うことが残ることも。就職に向けて準備を始めていく時期ですが、自分がどんな風になりたいか正直悩むことが増えました。私は、高校生の頃から航空業界に興味を持ち、この大学では航空関連のプロジェクトに参加していました。空港で働くことを目標にしていた私にとって、今回新型コロナウイルスの影響は人生を大きく変える出来事でした。正直、今後どうすべきか分からなくなってしまっているということが現状です。先日、学校の先生や看護師を目指している同級生に会ったのですが、現在実習や研修が行われているそうです。目指しているものが明確な彼女たちが羨ましかったですし、自分は何も出来ていないと感じていたので、将来の不安を打ち明けることが出来ずにいました。もやもやした思いを抱えている中で、今回の講義を拝聴して、お二人の声や優しい表情、言葉がとても暖かく、涙が溢れました。（カメラオフで本当に良かったです笑）

「人生という旅をしている私たちは、皆リュックサックを持っているというお話がありました。人生を歩んでいくうちに、楽しかったこと、苦しかったこと、悲しかったことがどんどん増えて、リュックリックが重くなっていく。その重さを軽いと感じるか重いと感じるか個人差がある。また困難にあった時、最終的に解決出来るのは自分しかいない。」本当にその通りだと思いました。自分と向き合うことで、自分を責めてしまったりすることがありますが、「大切なのは自分を受容してあげること」。背負いすぎるのではなく、自分自身を褒めることが大切なのだと改めて気づかされました。自分を褒めると同時に、今後どんな自分になっていきたいか考えながら生活していきたいと思います。これから就

教育・芸術文化を通じたSDGsLIFE　構想

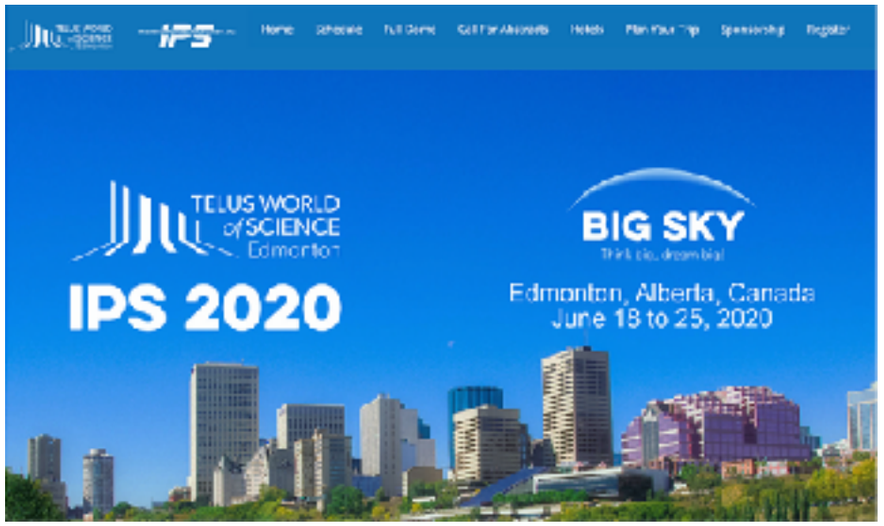
継続的・循環的に**「クリエイティビティー溢れる豊かな心を育む」**取り組みを
行政・企業・教育機関と連携しながら行っています。

世界へ発信「LIFE®オーケストラ」2022年 誕生



オーケストラの生演奏による圧倒的熱量により
映像作品を「いのちの芸術」に昇華し、世界へ届けます。

国際活動



2020 世界女性会議エンディングにて上映され
スタンディングオーベーション拍手喝采の評価を頂きました。

２０２１年7月ヨーロッパ最大のフルドームフェスティバルに選定、世界から２０作品のひとつに選ばれ、世界プラネタリウム大会での上映も決まりました。
２０２１年１２月にはアジア国連本部での上映も決まっています。

2021

2022

2023

2024

2025

5月

・九州大学SDGSデザインユニット×SDGｓイベント

7月

・FFBヨーロッパ最大ドームフェスティバルにて上映

12月

・国連アジア本部にて上映

8月

・姫路市LIFEオーケストラ

LIFEオーケストラを全国・世界へ

SDGs野外イベントを全国で開催（地方創生）

・九州での展開を九州大学SDGsデザインユニットとコラボ展開していきます

万博開催

日本から世界へ発信

LIFEを通じた文化を世界へ

「LIFE®いのち ～うまれることを再体験～ 」は

豊かな心を育んでいくために、プラネタリウム番組として誕生し

現在、100年後も語り継がれる愛といのちアートプログラムとして進んでいます

素晴らしい未来を創っていくための核となる「心」を育むために

私たちの根幹にある「愛・いのち」に触れる場所を世界中へ創っていきます

映像作品（プラネタリウム・平面版）としてだけでなく

文化芸術を育む「LIFE® オーケストラ」

いのちの教育プログラム「LIFE Education®」

これらを立体的に組み合わせていくことで

「愛といのち」について考えたり、感じたりする機会を継続的に届けていく取り組みです

行政、大学や企業、団体、民間と連携しながら 日本から世界へ発信していきます

そのための共創パートナーを、私たちは探しています

「LIFEいのち　うまれることを再体験」　公式サイト

https://www.life-planetarium.com

一般社団法人Feel＆Sense

代表　橋本昌彦　/　Masahiko Hashimoto

info@feelandsense.co
050-3636-5770